

## 第3回 ita公開セミナー

# 土木・建築・プラントにおける 赤外線サーモグラフィの活用

社会インフラの老朽化、社会資本ストックの維持管理が大きなテーマとなっている中で、土木・建築物の点検・検査に関する関心がより一層高まっています。赤外線サーモグラフィ装置は、土木・建築・プラントにおいても様々な目的で活用されており、今回のセミナーではこれらの分野におけるご専門の方々にご講演をいただきます。尚、協賛メーカー各社による赤外線サーモグラフィ併設展示も開催しておりますので、メーカー各社の最新機種をご覧ください。

講演日時:2013年12月10日(火) 12時45分～16時30分

※ 11時30分より開場、受付開始。

協賛メーカー各社による赤外線サーモグラフィ展示は、11時30分より開催しております。

場 所 : ゆうぽうと (東京都品川区西五反田)

受 講 料 : 一般 7,000円 会員 6,000円

※ 金額は消費税込みです。

定 員:150名

### ■プログラム

テーマ	時間	講 師
挨拶	12:45 ～	主催代表:日本赤外線サーモグラフィ協会 理事長 阪上 隆英
土木構造物の老朽化検査技術におけるサーモグラフィの活用	12:50 ～	(独)土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 検査技術・コンクリート構造担当 上席研究員 木村 嘉富
石油精製プラントにおけるサーモグラフィの活用	13:50 ～	JX日鉱日石エネルギー株式会社 研究開発本部 中央技術研究所 チーフリサーチャー 後藤 治久
ベンダーセッション	14:50 ～	協賛企業各社
建築物の(外壁)調査・診断におけるサーモグラフィの活用	15:30 ～	国土交通省 国土技術政策総合研究所 住宅研究部 住宅ストック高度化研究室 室長 眞方山 美穂

■協賛 (公社)日本プラントメンテナンス協会  
日本アビオニクス(株)、(株)テストー、TFFフルーク(株)、(株)ビジョンセンシング  
プリアーシステムズジャパン(株)

## ■講演内容

テーマ	講演概要
土木構造物の老朽化検査技術におけるサーモグラフィの活用	赤外線サーモグラフィによる土木構造物の調査・診断の活用事例など研究所の取り組みについて解説いたします。
石油精製プラントにおけるサーモグラフィの活用	赤外線サーモグラフィ用耐圧防爆ケースを利用した監視システムなど石油化学プラントへの活用事例を解説いたします。
建築物の(外壁)調査・診断におけるサーモグラフィの活用	赤外線サーモグラフィによる建築物の外壁調査・診断の現状、活用事例について解説いたします。
ベンダーセッション	協賛企業各社より、各々製品の紹介／説明。

## ■協賛メーカー各社による併設展示

日本アビオニクス(株)、(株)テストー、TFFフルーク(株)、(株)ビジョンセンシング  
フリアーシステムズジャパン(株)

## 【お申し込み方法】

当協会のホームページより直接お申し込みいただくか、ホームページより申込書をダウンロードして、必要事項ご記入の上当協会宛FAXにてお送りください。

一般社団法人 日本赤外線サーモグラフィ協会ホームページ <http://www.thermography.or.jp/>

お申し込みFAX番号:03-5759-1056

## 会場案内



### ゆうぽうと 7階 重陽

住所:東京都品川区西五反田8丁目4-13

電話:03-3494-8043

- ・東急池上線「大崎広小路駅」徒歩約1分
- ・JR・都営地下鉄「五反田駅」西口徒歩約5分
- ・JR「大崎駅」西口徒歩約7分



一般社団法人

日本赤外線サーモグラフィ協会

Japan Infrared Thermography Association

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-5 (五反田光和ビル6F)

TEL:03-5759-1055 FAX:03-5759-1056

<http://www.thermography.or.jp>